



2012年12月8日(土)

(2012年10月23日現在)

教室	121	131	132	133	141	142	143	153	152	151
座長	杉田 定大	谷川 英和	岡崎 潤	仙石 慎太郎	鈴木 睦昭	世良 清	阿部 紀里子	北林 理沙	橋本 正洋	佐田 洋一郎
	知財制度論	知財・技術情報の戦略的活用と管理	著作権・コンテンツマネジメント	先端技術・国際標準	知財に関する国際問題	知財人材育成・知財教育	産学連携及び新規事業	知財・技術情報の戦略的活用と管理	その他(ブランド・知的財産の新領域等)	学生
17:20	IA5 9 吉田 哲 奈良先端科学技術大学院大学 ソフトウェア特許の保護の必要性についてー特許制度以外の技術開発の理由からの考察ー 久保浩三	IB5 9 川上 成年 株式会社知財デザイン	IC5 86 清水 利明 一般財団法人比較法研究センター	ID5 11 森田 裕 協和特許法律事務所	IE5 135 小出 篤史 筑波大学人文社会科学部	IF5 53 木村 友久 山口大学 大学院技術経営研究科	IG5 56 米川 聡 九州大学	IH5 98 安彦 元 ミノル国際特許事務所	IJ5 168 押久保 政彦 東京理科大学大学院 イノベーション研究科 イノベーション専攻	IJ5 99 小川 正聖 日本大学大学院知的財産研究科
17:40	IA6 8 地代 信幸 日本弁理士会ソフトウェア委員会 ソフトウェア特許の活用事例の研究 久保浩三	IB6 42 児玉 耕太 北海道大学 創成研究機構 産学連携型プロジェクトにおける特許を用いた新規プロジェクト評価法の開発 榎本健悟	IC6 42 インテンシブ続き	ID6 73 網中 裕一 東京医科歯科大学 産学連携研究センター 産学連携、学学連携におけるMTAの重要性 谷関知佳、飯田香緒里	IE6 118 鈴木 信也 沖電気工業株式会社 近年の米国特許訴訟に関する検討 ~米国特許法改正後の影響を踏まえて~	IF6 34 村井 礼 四国大学 エデュテインメント教材を用いた知財教育 本間政憲	IG6 142 竹田 由美子 青山学院大学大学院法学研究科 ビジネス法務専攻 自然界由来の医薬品創生とグローバルヘルスに係る大学技術移転マネジメントへの提案 菊池純一	IH6 97 安彦 元 ミノル国際特許事務所 権利範囲の広さでみる特許と実用新案ー格成分数による定量比較分析ー 綾木健一郎、片岡敏光	IJ6 7 眞壽田 順啓 関西学院大学総合政策学部 地域団体商標の登録に係る諸問題ー「丹波篠山黒豆」の事例の考察 デジタルサイネージが提供する経験価値の分析 鈴木公明	IJ6 108 池田 祐太郎 東京理科大学専門職大学院
18:00	IA7 82 河部 秀男 (財)バイオインダストリー協会 機能でのみ特定される食品用途発明の特許取得に関する考察 清水義憲、仲濱明子、岩田耕一、稲井史生	IB7 147 小林 徹 東京大学 政策ビジョン研究センター 標準規格必須特許に対するRAND宣言の意味に関する近年の動向とその影響 渡部俊也	IC7 74 インテンシブ続き	ID7 74 早乙女 周子 京都大学大学院医学研究科 大学の特許出願・学術論文における他者マテリアルの寄与に関する調査研究 栗田佳祐	IE7 74 インテンシブ続き	IF7 41 石田 尚史 大阪府立城東工科高等学校 高等学校における知的財産教育	IG7 178 隅藏 康一 政策研究大学院大学 大学における基礎研究の社会還元メカニズムの研究:新規医薬品創出に着目して	IH7 105 片岡 敏光 株式会社パットブレン 格成分数によるビジネス関連発明の技術的範囲の考察 安彦元、綾木健一郎	IJ7 107 浅野 勝美 日本弁理士会農林水産知財対応委員会 地名表示規制と農林水産品保護 模倣品による権利侵害性の検討ー中国の模倣品携帯電話を例として 星野豊	IJ7 38 胡 勇 筑波大学大学院人文社会科学部 模倣品による権利侵害性の検討ー中国の模倣品携帯電話を例として 星野豊
18:20	IA8 20 石笠 正穂 札幌医科大学 医学部 遺伝子配列の著作権保護と成果有体物 飯田香緒里	IB8 20 石笠 正穂 札幌医科大学 医学部 遺伝子配列の著作権保護と成果有体物 飯田香緒里	IC8 20 石笠 正穂 札幌医科大学 医学部 遺伝子配列の著作権保護と成果有体物 飯田香緒里	ID8 161 若山 俊輔 秋田大学 日本におけるアプタマー特許の状況分析	IE8 18 井手 李咲 青山学院大学法学研究科 商標の機能に関する再検討-日中韓の比較研究を念頭に-	IF8 18 光明寺 大道 日本弁理士会 知的財産支援センター 中小高等学校での知的財産授業に関する考察 羽鳥亘、貝塚亮平、青山秀夫、千原清誠	IG8 26 大屋 知子 国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター 知的資産部 医療分野の研究成果を対象とした知的財産を評価する指標の策定および実効性を検証する手法の提案 赤川英毅、巽英介、中田はる佳、大藤康一朗、西謙一、長谷川周平、妙中義之	IH8 96 片岡 敏光 株式会社パットブレン TRIZ活用の知財戦略と実践	IJ8 141 鈴木 公明 東京理科大学イノベーション研究科 国際デザイン賞受賞の経済的意義	IJ8 200 胡 勇 筑波大学大学院人文社会科学部 中国における外資知財権に対する保護及びその不足面 星野豊
18:40										
19:00	懇 親 会									

20:30